# 『自己の天命』

本部 NO4-1　愛志



私は、小さい時から人々が平等でないことに違和感がありました。
３０代前半に『アセンション』という言葉に出逢い、何かスイッチが入ったかのように調べ始めたのです。そこで出逢った本がAi先生の書かれた『愛の使者』
『天の岩戸開き』でした。この２冊を読み終わるのを待つことなく、私は、ハイアー

セルフの導きのもと、Ai先生が主催するアセンションアカデミーに参加申し込みをしていました。その時から、何故かこうなることが解かっていたような…あったかく、そして懐かしくもあり、同時に、幼少期からの違和感が自己の内なる光に戻っていく瞬間でもありました。Ai先生のアセンションアカデミーでは無駄が一切存在しない、愛と光溢れる学びそのものだと感じます。アセンションとは？自分とは？何のために長い宇宙史を旅してきたのか？それらの答えがすべて統合されて繋がっていくのです。エネルギーだけでなくシステムも明確になっていくので、探究すればするほど納得していける、自己の意識が高くなるほど『真の自己』であるハイアーセルフと繋がっていくことが出来る。それを身を持って体験

させて頂いております。２０１２、７月現在、入学して７カ月余りがたちました。入学当時のレポートと今現在のレポートとを見直したりすると、その変容に驚くことが多々あります。いつの間に変わってきたのだろう。と自分でも解からなくなるほどです。ですが、探究を重ねるごとに気づいてきたように感じます。変わってきたのではなく、思い出してきていると。長い宇宙史を旅し、地球に来た理由。中今、宇宙創始の姿に戻ろうとしているのだと！！記憶喪失になった頭脳に、魂という光で、制限というブロックを解いていく。Ai先生のご指導のもと、自分次第で、高次とともに本来の姿に戻っていくことができるのです。私は揺るぎない愛と意志で地球を愛の星に、同士達とともに地球維神を成し遂げます。

体験談

『自己が変われば周りも変わる』

私は、製造業の会社を経営しています。『みんなの会社』を目標に日々励んでおります。会社も一つの家族だと想っています。上司だから偉いのでしょうか？
社長だから何をしてもよいのでしょうか？
私の答えはみんなが同じ（平等）であることだと想います。仕事上の役割が違うだけで、目的が同じであるならば、
みんなで協力し、『ひとつ』になることだと想います。経営上、売上も大切かもしれません。ですがもっと大切なものがあると想います。私は『絆』だと想います。一人ひとりの人として協力し合って生きていってこそ、幸せを分かち合えるのではないでし

ようか。、家族そのものであることが、本来の姿だと想っています。愛し合って生活できる環境を創っていくことが自分の使命でもあると感じています。

変わり始めたこと

ここ最近、仕事が忙しく、終わるのが遅い日が続きました。そんな中、週末くらいは早く帰らしてあげたいと想い、『今日は早く終わってゆっくりしてください』と伝えていました。ところが、２，３人の若い人達が残って物づくりの練習をしているのです。しかも奉仕で。感謝の気持ちで言葉に出来ませんでした。自分達で進化の道を選んでいるようにも感じました。日々、自分が変われば、周りも変わることを体験させて頂いています。